

イ 自己収入の確保・増大

- 私のしごと館の平成19年度の自己収入（入館料、体験料、広告収入等）は約1.7億円であったが、コングレが当初策定した計画では、これを1年目には約2億円、2年目には約2.4億円に引き上げることを見込んでいた。

委託が始まって以降の9月及び10月の実績を見ると、前年同月に比べると入館者数が合計で約75百人減少しており、これを反映して収入も約160万円減少している。ただし、私のしごと館の利用者の相当割合を占める団体客は事前予約によるものであり、9月から運営を開始したコングレの努力が直ちにこの期間の収入の確保につながるというわけではない。

- 今後の方向としては、利用者からの収入（入館料、体験料等）と並んで、企業からの収入（企業ブースを設置してもらい、協賛金を出してもらうなど。）を確保することにより、収入構造の改革を図ることとしている。
- 自己収入を増大するためには、私のしごと館についての正しい理解を深めてもらう必要があり、そのような観点から、コングレとしては、マスコミへの働きかけを強めており、12月からは、私のしごと館にてラジオ番組の公開録音を行うこととしている。
- このような取組により、コングレとしては、「5年後の収支率5割」という目標は達成可能と考える。

【収支計画と収支率の推移】（コングレの報告書から抜粋）

